

自然環境調査報告書第 13 集にあたって

堀井 達夫

（トトロのふるさと基金 調査部会）

キーワード：墓地開発；管理方針；トラスト地

現在当基金が抱えている課題は数多くあるが、最重要課題は三ヶ島二丁目で進行中の墓地開発反対運動だろう。数多くの市民の反対にも拘らず開発を推し進めようとする力が衰えることが無い。我々は先頭に立って開発反対の旗を掲げている訳で、墓地計画地周辺のトラスト地の取得もその一つの運動と言える。まだまだ予断が許される状況にはないので、あらゆる手を尽くして反対運動を推し進める努力をするつもりである。

調査報告書第 12 集に掲載したトラスト地の調査・管理方針はトトロの森 20、21、22 号地までだったが、その後取得したトラスト地は 23 号から 41 号までの 19 か所である。今までにない速さで取得されている訳だが調査と管理方針の提言が遅れて管理作業に支障をあたえる事のないように努めている。

本号にはトトロの森 23 号地から 33 号地と 37 号地の 12 ヶ所の植生調査と管理方針を川越と横山が報告している。北野の谷戸の有害物質調査については北浦が報告している。

外部からの報文が一件も無かったのは寂しいことだが、次号発行には投稿を期待したいと思う。

謝辞

北野の谷戸の有害物質調査において、早稲田大学自然環境調査室の竹内氏のご支援・ご協力をいただいた。この場を借りて深く感謝申し上げます。